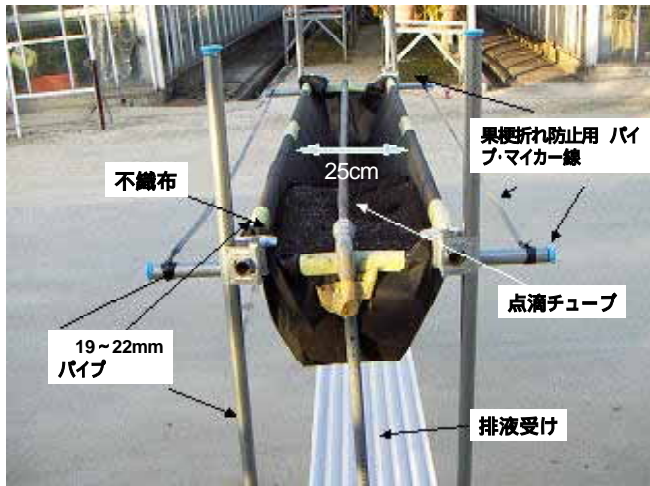


## 愛媛農試方式の栽培手順

### (1) 装置の構造



1. 19~22mmのパイプで架台を設置する。
2. 不織布を張る。



### (2) 定植までの手順



培地をベッドに詰め、緩効性肥料を表面に施用する



苦土石灰を施用する



肥料の上に培地を載せ、中央部が高くなるよう培地をならす



下から水が滴るまで十分灌水し培地を湿らせる



灌水チューブを設置



シルバーマルチを張る



小型ポット等を用い、中央寄りに斜めに植え付け穴をあける



定植はやや深植えとする  
(撮影のためマルチを外した状態)



着果の様子

### (3) 栽培終了後(太陽熱消毒)



- ・栽培株を除去し、培地を十分湿らせた後、マルチで被覆する。
- ・架台のスクーティングを行うことで温度が上昇し、防除効果が高まる。